

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書 2 年10月2日 様式SR-EHC-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書 10-38 検査 No. 1134185

メーカー名	ヤマハ 建機		管理 No.	YT-164		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	V1045-6		稼働時間	1046 h		機械管理者氏名	町田 宗才		
製造番号	6F625		性能	0.14 m ³		検査業者登録番号	第 17 号		
検査実施場所	町田機工 大里(学)		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)					
検査年月日	R2 年10月2日		検査者氏名	山内 亮		責任者名	又志 悟		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(960 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2150 min ⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリーナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シクネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ — ✓	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —	
	2	*潤滑装置	油盤、汚れ、油漏れ、④エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	—	—	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、④エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	—	—	
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ・摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	—	✓	A	
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	—	✓	L	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—	
	7							
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	—	—
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、スケール、マス	✓	—	—
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リング・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	—	—
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—	—
12		履帯調整装置	作動、調整ベルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	—	—	
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油盤、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	—	—	
14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	—	—	
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	—	—	
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓	—	—	
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓	—	—	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	—	—	
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	④油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	—	—	
	23	フィルター	④汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、触診	✓	—	—	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	✓	—	—	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、④負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓	—	—	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓	—	—	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	—	—	

3年間保存

YT-164

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容								
					良	不良									
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓										
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓										
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓										
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓										
	33														
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓										
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓										
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓										
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓										
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓										
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓										
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等閉閉、ロッカーキー作動、 ガラスのがた・損傷		✓										
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓										
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓										
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓										
	44	表示板	損傷、取付		✓										
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓										
	46	計器類	作動	目視	✓										
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		—	—	—								
48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓											
49															
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓										
排気装置	51	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓										
事業者への等	次回特定自主検査実施年月 R3年10月 定期的にフリーZUPを行って下こい。														
補修等の措置内容															
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容											
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。						記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C		L	—						